

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場会社名 株式会社ヒガシホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <https://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長 (氏名) 児島 一裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役 (氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)
 定時株主総会開催予定日 2026年6月12日 配当支払開始予定日 2026年6月15日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	57,972	20.5	4,044	47.6	4,150	41.4	2,602	44.1
2025年3月期	48,126	18.4	2,739	25.1	2,935	27.1	1,805	19.9
(注) 包括利益	2026年3月期 3,074百万円(65.6%)		2025年3月期 1,856百万円(4.1%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	199.25	—	17.6	12.2	7.0
2025年3月期	136.77	—	14.0	10.3	5.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	36,616	16,113	44.0	1,232.42
2025年3月期	31,596	13,509	42.8	1,037.15

(参考) 自己資本 2026年3月期 16,113百万円 2025年3月期 13,509百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,989	△668	172	9,140
2025年3月期	2,367	△4,533	2,750	4,647

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00	547	30.7	4.3
2026年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	784	30.1	5.3
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	62.00	62.00		30.1	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,171	8.9	2,036	9.6	2,136	10.7	1,358	11.0	103.73
通期	59,000	1.8	4,100	1.4	4,250	2.4	2,703	3.9	206.16

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ピアレス、除外 1社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	13,264,000株	2025年3月期	13,264,000株
2026年3月期	189,025株	2025年3月期	238,025株
2026年3月期	13,061,953株	2025年3月期	13,203,928株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,727	△91.8	953	△29.5	999	△48.4	703	△46.5
2025年3月期	33,366	20.0	1,353	43.7	1,937	29.2	1,314	22.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	53.89	—
2025年3月期	99.58	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	13,956	11,510	82.5	880.37
2025年3月期	26,486	11,244	42.5	863.21

(参考) 自己資本 2026年3月期 11,510百万円 2025年3月期 11,244百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(企業結合等関係)	11
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調にあるものの、中東情勢の影響や物価上昇の継続により、消費者マインドが弱含みとなっていることなどがあり、景気の先行きは依然として見通し難い状態が続いております。

物流業界においては、個人消費や企業活動に持ち直しの動きが見られるなど、物流需要は底堅く推移しているものの、中東情勢を背景とした原油価格の上昇、更なる物価上昇による個人消費の低迷や人手不足による供給制約の深刻化などのリスクがあり、今後の経営環境への影響は不透明な状況にあります。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は579億72百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益は40億44百万円(同47.6%増)、経常利益は41億50百万円(同41.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は26億2百万円(同44.1%増)となりました。

主な要因としましては、大手EC向けに開設した「川西ロジスティクスセンター(2024年8月開設)」の本格稼働や既存の大型3PLセンターの取扱量増加に加え、移転事業・ビルデリバリー事業の成長と2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化等により、大幅な増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は295億29百万円(前年同期比15.9%増)となり、セグメント利益は36億86百万円(同17.5%増)となりました。これは主に、大手EC向け輸送業務の拡大と、移転事業・ビルデリバリー事業の成長等により売上が増加したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は172億47百万円(前年同期比22.8%増)となり、セグメント利益は19億54百万円(同66.1%増)となりました。これは主に、前年度に新規開設した大手EC向け大型倉庫の本格稼働等により売上が増加したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高は67億11百万円(前年同期比32.6%増)となり、セグメント利益は3億44百万円(同12.1%増)となりました。これは主に、大手インフラ会社向け資材販売業務と、NEXT GIGAスクール構想に伴うICT機器の取扱いの増加等により売上が増加したことによるものです。

④ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高は12億46百万円(前年同期比9.3%増)となり、セグメント利益は2億12百万円(同17.5%増)となりました。これは主に、福祉用具の新規貸出しの増加等により売上が増加したことによるものです。

⑤その他

当事業につきましては、売上高は32億37百万円(前年同期比34.8%増)となり、セグメント利益は5億74百万円(同61.9%増)となりました。これは主に、2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化等により売上が増加したことによるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ50億19百万円増加し、366億16百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が44億60百万円増加し、営業未収入金及び契約資産が3億9百万円増加し、投資有価証券が6億16百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ24億15百万円増加し、205億3百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が5億21百万円増加し、短期借入金が8億円増加し、未払消費税等が7億69百万円増加し、未払法人税等が2億96百万円増加いたしました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ26億3百万円増加し、161億13百万円となり、自己資本比率は44.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、91億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億92百万円増加いたしました。その内訳は、営業活動により得られた資金が49億89百万円（前年同期比110.7%増）、投資活動により使用した資金が6億68百万円（同85.2%減）、財務活動により得られた資金が1億72百万円（前年同期比93.7%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、49億89百万円（前年同期は23億67百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益40億86百万円、減価償却費12億円、法人税等の支払額13億15百万円、未払消費税等の増加による増加額7億62百万円、仕入債務の増加による増加額5億5百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、6億68百万円（前年同期は45億33百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6億8百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1億35百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、1億72百万円（前年同期は27億50百万円の収入）となりました。これは主に長期借入による収入10億円、長期借入金の返済による支出9億23百万円、短期借入金の増加額8億円、配当金の支払による支出5億46百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

物流業界においては、中東情勢を背景とした原油価格の上昇や、石油関連化学製品の供給制約による原材料不足、人件費の高騰をはじめとする物価上昇の影響などにより、今後も不透明な状況が継続するものと考えております。

このような認識の下、当社グループは、昨年より中期経営計画2028（2025年5月9日公表）を掲げ、事業に取り組んでおります。

計画初年度である2026年3月期は売上高579億72百万円、経常利益41億50百万円となり、最終年度の当初目標数値である売上高550億円、経常利益35億円を上回りましたので、この度、中期経営計画2028の最終年度の目標数値について、売上高610億円、経常利益44億円、1株当たり配当金66円（当初目標数値57円）に上方修正いたしました。

詳細は、2026年5月8日公表の「中期経営計画値の見直しに関するお知らせ」をご覧ください。

上方修正後の中期経営計画2028の2年目となる2027年3月期につきましては、先述の不透明な状況を踏まえ、保守的に、売上高590億円（前年同期比1.8%増）、経常利益42億50百万円（同2.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益27億3百万円（同3.9%増）、1株当たり配当金62円（同3.3%増）を見込んでおります。

売上高に関しましては、2026年3月期に受注したICT機器販売の収束や、オフィスサービス事業による大型案件獲得の反動、大口得意先向けカタログギフト発送業務の収束等の減収要因があるものの、2026年5月に増床部分の稼働を開始する流山ロジスティクスセンター（倉庫面積29,533坪）をはじめとした大手EC向け大型3PLセンターでの取扱量の増加や輸送業務の拡大に加え、NEXT GIGAスクール構想に伴うICT機器の更新案件の継続対応、適正価格への継続的な見直し等により成長基調を維持し、増収を想定しております。

利益に関しましては、前年度に続き、幅広い事業領域において車両、設備、人材への投資を計画しているものの、上記の増収に加え、前期に先行実施した投資に伴う費用の減少が寄与し、増益を想定しております。

なお、原油価格高騰に伴う燃料費の上昇を織り込んでおりますが、当社グループにおいては、売上高に対する燃料費の割合は約0.4%（26/3期）であるため、直接的な影響は僅少であります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本国内における物流事業を中心にした業務を営んでいることから、当面は日本基準を採用することとしております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,456	9,140,119
受取手形	431,841	273,677
営業未収入金及び契約資産	7,645,970	7,955,293
商品	357,354	376,538
貯蔵品	13,985	16,494
前払費用	702,054	785,766
未収入金	24,018	29,325
その他	173,134	333,205
貸倒引当金	△10,251	△9,320
流動資産合計	14,017,562	18,901,100
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,808,372	10,712,895
減価償却累計額	△5,293,253	△5,614,584
建物(純額)	5,515,118	5,098,310
構築物	1,039,594	1,031,087
減価償却累計額	△645,222	△670,518
構築物(純額)	394,372	360,568
機械及び装置	1,408,301	1,424,627
減価償却累計額	△620,089	△777,567
機械及び装置(純額)	788,211	647,059
車両運搬具	2,543,777	2,835,922
減価償却累計額	△1,839,092	△2,129,464
車両運搬具(純額)	704,684	706,457
工具、器具及び備品	633,756	612,549
減価償却累計額	△412,834	△440,108
工具、器具及び備品(純額)	220,921	172,441
土地	3,974,564	3,974,564
建設仮勘定	124	131,809
有形固定資産合計	11,597,998	11,091,211
無形固定資産		
借地権	21,066	21,066
ソフトウェア	98,678	98,400
のれん	991,199	931,369
その他	21,545	21,455
無形固定資産合計	1,132,489	1,072,291
投資その他の資産		
投資有価証券	1,307,229	1,923,252
出資金	17,585	17,575
破産更生債権等	37,413	50,486
長期前払費用	21,163	52,548
繰延税金資産	645,238	670,825
差入保証金	2,666,904	2,640,114

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
その他	195,838	253,022
貸倒引当金	△42,443	△55,516
投資その他の資産合計	4,848,929	5,552,309
固定資産合計	17,579,417	17,715,812
資産合計	31,596,980	36,616,912
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,630,052	4,151,137
短期借入金	4,330,000	5,130,000
1年内返済予定の長期借入金	886,291	1,957,472
リース債務	160,989	155,130
未払金	1,136,873	861,014
未払費用	354,712	399,352
未払法人税等	760,251	1,056,345
未払消費税等	207,814	977,738
前受金	239,609	243,238
預り金	169,307	163,587
賞与引当金	418,574	454,994
資産除去債務	25,490	45,198
その他	310	544
流動負債合計	12,320,278	15,595,753
固定負債		
長期借入金	3,672,517	2,683,532
リース債務	416,653	277,265
繰延税金負債	148,220	419,239
長期預り金	288,594	294,629
資産除去債務	379,593	418,251
退職給付に係る負債	146,286	165,131
長期末払金	500,122	449,859
長期前受金	214,839	199,398
固定負債合計	5,766,827	4,907,307
負債合計	18,087,105	20,503,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	177,259	198,930
利益剰余金	12,182,494	14,238,013
自己株式	△264,859	△210,335
株主資本合計	13,096,890	15,228,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,743	826,917
退職給付に係る調整累計額	△22,759	58,330
その他の包括利益累計額合計	412,984	885,247
純資産合計	13,509,874	16,113,852
負債純資産合計	31,596,980	36,616,912

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	48,126,040	57,972,556
売上原価	39,100,060	46,877,178
売上総利益	9,025,980	11,095,378
販売費及び一般管理費	6,286,116	7,050,921
営業利益	2,739,863	4,044,456
営業外収益		
受取利息	328	2,089
受取配当金	27,494	34,946
受取賃貸料	46,606	48,983
助成金収入	33,429	20,768
古紙売却収入	21,733	36,740
保険解約返戻金	82,222	10,541
その他	39,883	46,085
営業外収益合計	251,698	200,154
営業外費用		
支払利息	32,652	69,562
賃貸費用	12,207	11,268
その他	11,199	13,015
営業外費用合計	56,059	93,846
経常利益	2,935,503	4,150,764
特別損失		
固定資産除却損	79,978	11,564
減損損失	—	52,619
資産除去債務履行差額	17,683	—
特別損失合計	97,662	64,184
税金等調整前当期純利益	2,837,841	4,086,579
法人税、住民税及び事業税	1,178,284	1,438,456
法人税等調整額	△146,302	45,513
法人税等合計	1,031,982	1,483,969
当期純利益	1,805,858	2,602,610
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,805,858	2,602,610

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,805,858	2,602,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,340	391,173
退職給付に係る調整額	5,159	81,089
その他の包括利益合計	50,500	472,262
包括利益	1,856,359	3,074,873
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,856,359	3,074,873
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,001,996	140,422	10,850,916	△43,931	11,949,403	390,403	△27,919	362,484	12,311,887
当期変動額									
剰余金の配当			△474,281		△474,281				△474,281
親会社株主に帰属する当期純利益			1,805,858		1,805,858				1,805,858
自己株式の処分		36,837		25,271	62,109				62,109
自己株式の取得				△246,200	△246,200				△246,200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						45,340	5,159	50,500	50,500
当期変動額合計	—	36,837	1,331,577	△220,928	1,147,486	45,340	5,159	50,500	1,197,987
当期末残高	1,001,996	177,259	12,182,494	△264,859	13,096,890	435,743	△22,759	412,984	13,509,874

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,001,996	177,259	12,182,494	△264,859	13,096,890	435,743	△22,759	412,984	13,509,874
当期変動額									
剰余金の配当			△547,090		△547,090				△547,090
親会社株主に帰属する当期純利益			2,602,610		2,602,610				2,602,610
自己株式の処分		21,670		54,524	76,195				76,195
自己株式の取得					—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						391,173	81,089	472,262	472,262
当期変動額合計	—	21,670	2,055,519	54,524	2,131,714	391,173	81,089	472,262	2,603,977
当期末残高	1,001,996	198,930	14,238,013	△210,335	15,228,604	826,917	58,330	885,247	16,113,852

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,837,841	4,086,579
減価償却費	1,016,152	1,200,653
のれん償却額	155,852	206,838
減損損失	—	52,619
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,552	11,789
受取利息及び受取配当金	△27,822	△37,035
支払利息	32,652	69,562
助成金収入	△33,429	△20,768
保険解約返戻金	△82,222	△10,541
固定資産除却損	79,978	11,564
資産除去債務履行差額	17,683	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,167,803	△92,097
棚卸資産の増減額 (△は増加)	29,124	△18,976
仕入債務の増減額 (△は減少)	367,359	505,095
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△92,659	762,390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	59,277	29,751
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	558	11,473
その他	140,568	△452,123
小計	3,331,557	6,316,778
利息及び配当金の受取額	27,822	37,035
利息の支払額	△36,092	△70,537
法人税等の支払額	△991,655	△1,315,969
法人税等の還付額	2,790	1,312
助成金の受取額	33,429	20,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,367,852	4,989,387
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	1,696	77,136
投資有価証券の取得による支出	△11,316	△14,275
有形固定資産の取得による支出	△3,565,022	△608,081
有形固定資産の売却による収入	14,662	13,704
無形固定資産の取得による支出	△21,866	△41,783
資産除去債務の履行による支出	△42,260	△52,666
差入保証金の差入による支出	△477,246	△31,797
差入保証金の回収による収入	127,417	62,470
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△638,540	△135,191
その他	79,301	61,584
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,533,174	△668,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,285,000	800,000
長期借入れによる収入	2,120,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△773,048	△923,073
自己株式の取得による支出	△246,200	—
リース債務の返済による支出	△161,542	△158,559
配当金の支払額	△473,750	△546,331
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,750,458	172,036
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	585,136	4,492,524
現金及び現金同等物の期首残高	4,062,459	4,647,595
現金及び現金同等物の期末残高	4,647,595	9,140,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積の変更を行いました。

この見積の変更による増加額19,687千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積額の変更による当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益への影響額は軽微であります。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ピアレス

事業の内容 コンピューター及び関連機器等の情報処理・保守管理事業、システムの企画・開発・販売・保守事業 等

② 企業結合を行った主な理由

株式会社ピアレスは、首都圏でのICT機器の導入時におけるシステムの企画、キッティング、データ消去、サーバー構築に加え、常駐・リモートによる運用支援や障害対応といった幅広いITサービス事業を展開しております。株式会社ピアレスの買収により、当社グループが展開しているITサービス事業の業務対応力が強化され、ICT機器導入サービスにおける設計、導入、運用・保守までの一貫したサービス提供が可能となり、更なる事業拡大につながると判断いたしました。

株式会社ピアレスにとりましても、当社グループの拠点・顧客基盤の活用を通じ、取引拡大等が見込まれると判断しております。

③ 企業結合日

株式取得日：2025年6月26日

みなし取得日：2025年6月30日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績期間

2025年7月1日から2025年12月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	310,000	千円
取得原価		310,000	千円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

報酬・手数料等 26,970千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

147,008千円

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

5年にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 282,806千円

固定資産 72,873千円

資産合計 355,680千円

流動負債 60,755千円

固定負債 131,933千円

負債合計 192,688千円

(7) 企業結合が当連結会計年度の開始日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

概算額の算定が困難であるため、影響額の記載はしていません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、物流事業者としてトラック輸送サービス等の運送事業、保管サービス等の倉庫事業を主体とした物流事業と、商品販売、福祉用具に関する販売・レンタル及びその他の事業について事業活動を展開しており、事業別に分離された経営情報に基づき、取締役会にて業績の把握並びに経営資源の配分について、定期的に検討を行っております。

従いまして、当社グループは「運送事業」、「倉庫事業」、「商品販売事業」及び「ウエルフェア事業」を報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエルフェ ア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	25,481,150	13,406,971	5,061,478	977,796	44,927,396	2,262,776	47,190,172
その他の収益	—	633,994	—	162,995	796,990	138,877	935,867
外部顧客への売上高	25,481,150	14,040,966	5,061,478	1,140,791	45,724,387	2,401,653	48,126,040
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	25,481,150	14,040,966	5,061,478	1,140,791	45,724,387	2,401,653	48,126,040
セグメント利益	3,138,844	1,176,348	307,213	181,042	4,803,449	354,538	5,157,987
セグメント資産	6,657,592	13,295,084	912,180	121,664	20,986,522	369,093	21,355,615
その他の項目							
減価償却費	319,725	592,864	24,972	1,931	939,492	23,381	962,874
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	395,144	3,108,731	—	2,431	3,506,308	2,208	3,508,516

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウエルフェ ア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	29,529,807	15,958,240	6,711,124	1,085,642	53,284,814	3,092,249	56,377,064
その他の収益	—	1,288,803	—	161,298	1,450,101	145,390	1,595,492
外部顧客への売上高	29,529,807	17,247,044	6,711,124	1,246,940	54,734,916	3,237,640	57,972,556
セグメント間の内部 売上高又は振替高	97,514	268,577	240	—	366,332	100,509	466,842
計	29,627,322	17,515,621	6,711,364	1,246,940	55,101,248	3,338,150	58,439,399
セグメント利益	3,686,733	1,954,071	344,390	212,782	6,197,978	574,048	6,772,027
セグメント資産	6,819,446	12,581,595	1,147,420	130,335	20,678,798	381,533	21,060,332
その他の項目							
減価償却費	329,442	776,476	23,932	1,394	1,131,245	21,373	1,152,619
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	388,945	303,275	—	214	692,434	4,017	696,452

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	45,724,387	54,734,916
「その他」の区分の売上高	2,401,653	3,237,640
連結財務諸表の売上高	48,126,040	57,972,556

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,803,449	6,197,978
「その他」の区分の利益	354,538	574,048
全社費用(注)	△2,418,123	△2,727,570
連結財務諸表の営業利益	2,739,863	4,044,456

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,986,522	20,678,798
「その他」の区分の資産	369,093	381,533
全社資産(注)	10,241,364	15,556,580
連結財務諸表の資産合計	31,596,980	36,616,912

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門の資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	939,492	1,131,245	23,381	21,373	53,277	48,033	1,016,152	1,200,653
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,506,308	692,434	2,208	4,017	9,448	48,421	3,517,964	744,873

(注) 調整額は、本社管理部門の資産に係るものであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	運送事業	倉庫事業	商品販売事業	ウェルフェア事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	6,105	46,514	—	—	—	—	52,619

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	1,037.15	1,232.42
1株当たり当期純利益金額(円)	136.77	199.25

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,805,858	2,602,610
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,805,858	2,602,610
普通株式の期中平均株式数(株)	13,203,928	13,061,953

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,509,874	16,113,852
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,509,874	16,113,852
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	13,025,975	13,074,975

(重要な後発事象)

該当事項はありません。